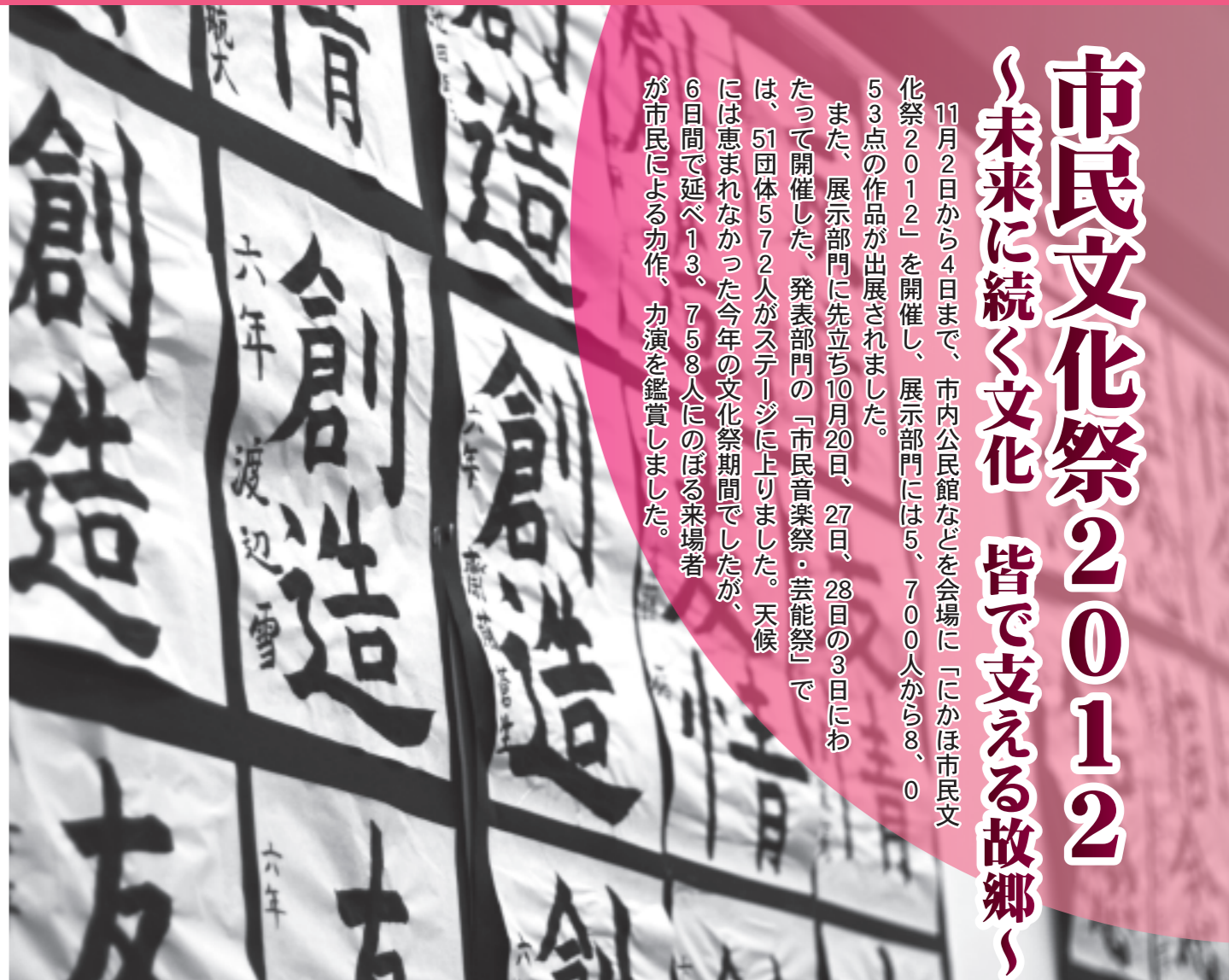


市民文化祭2012

未来に続く文化 皆で支える故郷

11月2日から4日まで、市内公民館などを会場に「にかほ市民文化祭2012」を開催し、展示部門には5,700人から8,053点の作品が展覧されました。

また、展示部門に先立ち10月20日、27日、28日の3日におたつて開催した、発表部門の「市民音楽祭・芸能祭」では、51団体572人がステージに上りました。天候には恵まれなかった今年の文化祭期間でしたが、6日間で延べ13,758人にのぼる来場者が市民による力作、力演を鑑賞しました。



写真展

◆最優秀賞 柳橋 悟 (梶栗町)



◆特選

越後谷 学 (横根)
金子 守 (琴浦)

◆入選

山本 勝敏 (室沢)
田口ヤス子 (琴浦)
伊藤 朋子 (三森)
青木 和夫 (琴浦)
ナイス・シュート
岩井 敏 (横根)
「美味しゅうございます」
青木 浩子 (琴浦)



◆佳作

新作花火 水面に落ちたサガリ花



小倉 貢 (室沢)
水と遊ぶ孫
佐藤のぶ子 (鈴)
岩井 瑠依 (横根)
初めてのプール
いじめないで!

菊花展

【盆栽の部】

◆最優秀賞 (市長賞) 須藤 富市 (室沢)



地域の魅力を満載した
ふたつの特別企画展

今年の市民文化祭では、仁賀保神社・齋藤神社奉納相撲130周年を記念して、奉納相撲世話人会が保存している化粧まわしや軍配などを展示。また秋田魁新報に連載された、にかほ市の美しい自然や草花を題材にした地元俳句団体「あぜみち俳句会」の俳句を、県書道連盟活性化委員の皆さんが筆をふるった作品18点の原書展示など、2つの特別企画展を行い、地域の魅力を広くアピールしました。

平成26年に秋田で国民文化祭が開催されます

国民文化祭とは、日本中で色々な文化活動に親しんでいる個人や団体が集まり、日ごろの活動の成果や実力を披露する「国内最大の文化の祭典」です。この国民文化祭が秋田県で開催



催 (平成26年10月4日〜11月3日)されることによって、音楽・アート・伝統芸能・美術・文芸、さらには歴史や食文化など、幅広い分野の事業が開催され、県内外から大勢の参加者や観客が訪れ、観光や地域の賑わい作りに大きな効果をもたらします。

市では今年8月に実行委員会を設立し国民文化祭の開催に向けて準備を進めています。開催する事業は「鳥海山伝承芸能の祭典」、「奥の細道俳句大会」、「ご当地ヒーロー文化祭」を予定しています。



◆最優秀賞 (市議会議長賞) 新久米満山 佐藤 繁 (立居地)

◆最優秀賞 (審査委員長賞) 増村 新一 (田抓)

◆最優秀賞 (市菊花協会講師賞) 伊藤 晃 (田抓)

◆最優秀賞 (秋田銀行象潟支店長賞) 須藤 富市 (室沢)

◆最優秀賞 (市観光協会会長賞) 大友 正司 (密)

◆最優秀賞 (市商工会会長賞) 伊藤 晃 (田抓)

◆最優秀賞 (秋田銀行象潟支店長賞) 佐藤 繁 (立居地)

◆最優秀賞 (市菊花協会会長賞) 渡邊 藤雄 (田抓)

◆最優秀賞 (市長賞) 齋藤 守 (馬場)

◆優秀賞 佐藤 繁 (立居地)

◆優良賞 齋藤 守 (馬場)

国華強大 渡邊 藤雄 (田抓)

◆優秀賞 須藤 富市 (室沢)

◆優良賞 佐藤 繁 (立居地)

【ダルマ造りの部】

◆優秀賞 増村 新一 (田抓)



◆優良賞 増村 新一 (田抓)
国華越山 須藤 富市 (室沢)
富士の新雪 須藤 富市 (室沢)

